

回復期～生活期の中核病院

「人としての尊厳」と「受けたいと思えるサービスの提供」という理念のもと病気の治療はもちろん、退院後に地域でいきいきと生活するためにリハビリテーションに力を入れています。



先進のリハビリテーション医療

リハビリテーション科専門医、歯科医師と連携して、痙縮治療、運動麻痺治療、摂食嚥下治療等を行なっています。ボツリヌス療法や装具療法、ロボットリハビリテーション、電気刺激療法を積極的に取り組み、生活期のリハビリテーションを充実させています。



* 嚥下リハビリテーション、HAL®リハビリテーション、電気刺激療法については、他の臨床施設の外部研修施設となっています。

【取得資格 一部抜粋】

- 3学会合同呼吸療法認定士
- 認知症ケア専門士
- 回復期セラピストマネージャー
- 認定理学療法士（臨床教育・脳卒中・補装具）
- 認定作業療法士
- フレイル対策推進リーダー
- 地域ケア会議推進リーダー
- 介護予防推進リーダー
- 理学療法士協会指定管理者
- 臨床実習指導者研修修了
- HAL®両下肢・単関節研修修了

【発表学会】

- 日本リハビリテーション医学会
- リハビリテーションケア合同研究大会
- 回復期リハビリテーション研究大会
- 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会
- 日本理学療法士学会
- 関東甲信越ブロック理学療法士学会
- 千葉県理学療法士学会
- 千葉県作業療法士学会

Access

〒276-0015 千葉県八千代市米本2167

047-488-3251(代表)/ 047-488-3665(リハビリ直通)

バスをご利用の場合

■ 勝田台駅南口から（京成電鉄、東葉高速鉄道）

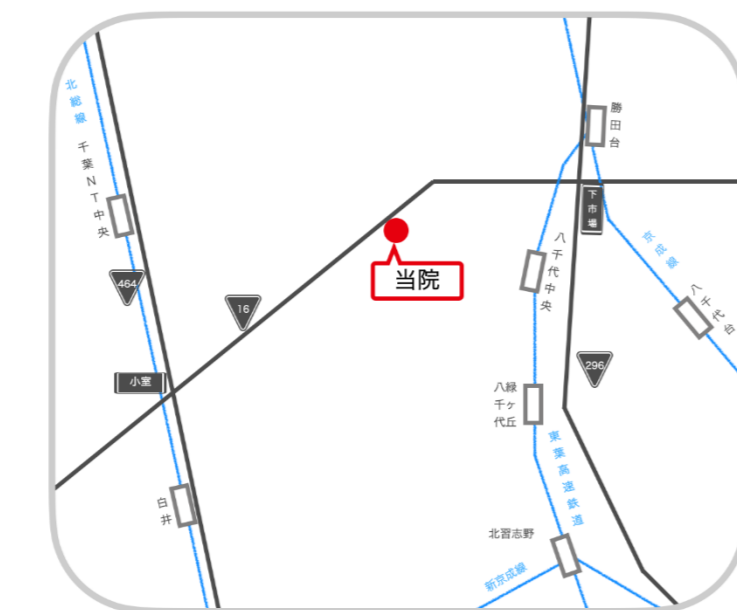
東洋バス：2番乗り場より：「11」系統：米本団地行き、米本団地入口下車（280円（IC：273円））

■ 八千代中央駅から（東葉高速鉄道）

東洋バス：2番乗り場より：米本団地行き、米本団地入口下車（240円（IC：231円））

■ 病院バスのご案内

※八千代病院行きの病院バスとお乗り間違えないようにご注意ください。



申込フォーム

見学・就職試験は、申込フォームからお申し込みください。
reha.syh@harmonichearts.or.jp より、後日、日程調整などのご連絡を致します。
受信ができるように設定の確認をお願い致します。

【就職試験を受ける際にご準備いただく書類】

- ①履歴書、②卒業見込み証明書、③成績証明書、
 - ④健康診断書（学校受診のもの可）
- 以上 4つ

八千代市の医療を支えて40年
信頼と実績

新八千代病院

リハビリテーション科 求人パンフレット



施設概要

- 入院病床 全 295床
地域包括ケア病棟 45床
回復期リハビリテーション病棟 106床
療養病棟 144床
- 診療科目
内科、リウマチ・膠原病内科、血液内科、
呼吸器内科、消化器内科、整形外科、
脳神経外科、耳鼻咽喉科
リハビリテーション科
- リハビリスタッフ(2023年4月現在)
PT 56名、OT 20名、ST 14名、計90名

- 東葛南部圏域地域リハビリテーション広域支援センター
転倒予防教室の開催、健康講和の開催、小学校出前講座
地域ケア会議の参加、リハ職協議会等の運営 等 実施



日本理学療法士協会
新人教育プログラム実地研修施設

日本作業療法士協会認定実習施設

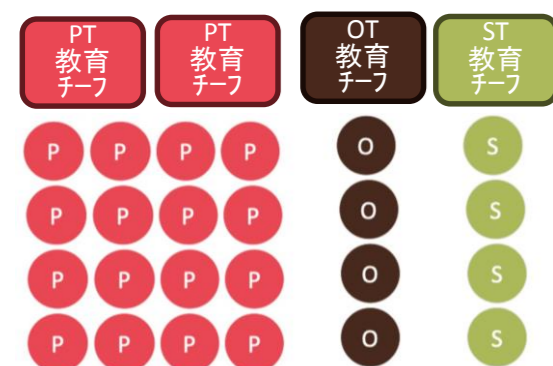
サイバーダイニング株式会社
ロボケアセンター 臨床研修施設

認定理学療法士 在籍
(脳卒中、義肢装具士、臨床教育)

認定作業療法士 在籍

PT・OT・STに教育チーフがいます。

診療に必要な知識を教えてください。各療法のリーダー。
診療で迷った時や悩んだ時は、解決してくれます。
新人教育から患者の治療の組み立て方、各療法の生涯学習、学会発表や研究のアシストまで、幅広くサポートしてくれます。



合言葉は、
あの～よくわからないんですけど



職員の就労サポート

定期的に仕事の内容や職場の環境、働きやすさ等を含めて所長と定期面談を行っています。(概ね3ヶ月に1回程度)
今、興味のある分野や今後のプライベートの予定など、職場で応援できることを徹底サポートしています。
要望に応じて、臨床心理士との面談・相談もできます。

些細なことでも
聞かせてください。



外部研修の数々

職場では、学べない知識や技術、最新の知見を得るために、院外研修にも積極的に参加しています。
業務に慣れ、先輩の発表などにも触れた2年目からは研修や学会発表に挑戦する人が多いです。
さらに、外部研修時の交通費・宿泊費・研修費・日程の確保等の補助制度もあります。

身につけた
知識や技術、知見を
待っている患者がいます



【Happyを享受しよう】 職員のライフワークバランスの充実が サービスの質の向上につながります。



職員の心身健康と教育水準の向上を基盤に
個人のスキルアップとユニットによる
円滑なコミュニケーション・連携で
患者・対象者それぞれに合わせた
サービスの提供を日々行なっています。

安心のユニット制

ユニットとは、一緒に診療を担当する、PT・OT・STの多職種リハビリ専門職チームのことです。
12人の患者を受け持ち、365日の切れ目のないリハビリテーションを提供します。
診療方針や内容は、ユニットで共有し、新入職者はまずユニットの一員になることを目指します。
シフトの管理や診療におけるシステム等、身近なこともユニットで指導していきます。



診療は、ガイドラインに基づいて計画されています。
訓練の方法や物品、備品の操作の仕方等々は、見学をしてからユニットの先輩と一緒にいき、徐々に慣れていきます。
(当院独自のOJTシートを使用)

慣れてから習う！！

1歩先行く回復期病棟 【リハビリテーションプログラム】

「生活の場でもリハビリを」=病棟でのADL訓練は、もはや一般的です。
私たちは、入院生活を送ることで回復に繋がる病棟を目指しています。一人一人の目的に合わせて、基礎体力・身体機能を改善させるプログラムや他者と関わり活動・参加を促進するプログラムをリハビリ室・病棟で提供しています。



自律した生活への準備

